

市議会だより

問い合わせ先 議会事務局
☎2111内線316番

平成16年第4回定例会市議会は、12月7日招集され、12月13、14日の2日間、7名の議員により市の行政全般にわたり一般質問が行われたほか、議案等34件を審議して12月16日閉会いたしましたので、この議会で審議された主な内容についてお知らせいたします。

(決算の認定)

平成15年度紋別市各会計の歳入歳出決算については、平成16年第3回定例会で決算審査特別委員会を設けて、閉会中継続審査を行ってまいりましたが、本定例会で認定されました。

(補正された予算)

平成16年度一般会計予算から6千228万4千円が減額され、総額で18億4千372万6千円となりました。補正された内訳は次のとおりです。

- 民生費 △2千162万3千円
- 農林水産業費 △42万2千円
- 教育費 392万円
- 給与費 △4千415万9千円

また、国民健康保険事業特別会計389万2千円が追加されたほか、公共下水道事業特別会計(千49万5千円) 営農飲雑用下水道事業特別会計(△98万8千円) 介護保険事業特別会計(△940万千円) 介護老人福祉事業特別会計(△千123万2千円) 水道事業会計についても予算補正が行われました。

(可決された条例)

◆紋別市立学校設置条例の一部改正
藻別小学校が平成17年4月から元紋別小学校に統合することから、所要の改正が行われました。

◆紋別市営農飲雑用水道管理条例の一部改正
渚滑町宇津々地区の営農用水道施設が平成17年4月から供用開始となることから、所要の改正が行われました。

(条例以外の議案)

◆紋別市過疎地域自立促進市町村計画について
平成14年に国から過疎地域としての公示を受け、本年度まで前期の計画を立て施策を展開してきましたが、引き続き後期計画として明年度から平成21年度までの施策を策定したものです。

◆財産の処分について
オホーツク流水公園建設のため、その公園用地として市有地(旧一本松牧野)を北海道に売り払うことが可決されました。

◆訴えの提起について
市営住宅使用料の滞納者に対し、住宅の明渡し及び住宅使用料の支払を求める訴えを提起することが可決されました。

(人事)

◆紋別市教育委員会委員の任命同意
本市教育委員会委員であります勝藤 雄司氏の任期が12月27日をもって満了となることに伴い、後任の教育委員会委員として同氏が任命同意されました。

◆市政功労者の表彰
紋別市市政功労者表彰条例による平成16年の市政功労者として、つぎの方々を表彰することに決まりました。

- 野村 淳一さん (落石町3)
- 青田 輝智さん (幸町1)
- 飯田 弘明さん (南が丘町7)
- 菅原 廣さん (上渚滑町4)
- 藤川 和子さん (花園町4)
- 森澤 繁澄さん (藻別)
- 森本 秋嘉さん (本町1)
- 森脇 道成さん (小向)
- 高橋 榮助さん (花園町2)
- 齊藤 フサ子さん (花園町5)
- 進藤 陽子さん (潮見町5)
- 関原 公さん (宇津々)
- 高野 正治さん (南が丘町3)

(意見書)

次の5件の意見書が原案可決されました。

- 「食料・農業・農村基本計画」見直しに関する意見書
- 所得税率減税に関する意見書
- 生活保護費負担金等に係る国庫補助率の引下げに反対する意見書
- 平成17年度地方交付税所要総額確保に関する意見書
- ウイルス性肝炎等の北海道特定疾患対策単独事業に関する意見書

平成16年度 紋別市技能功労者表彰

市では、1月22日に平成16年度紋別市技能功労者として、2名の方々を表彰しました。この表彰は同一職種に従事し、技能に優れ、後継技能者の育成にも尽力し、業界発展に貢献されるなど、他の技能者の模範として認められる方々を対象とした表彰です。



前田 嘉幸さん
昭和13年6月20日
(66才)
建築大工

家業(漁業)を継承しながら、建設に関わる職業への意欲・関心が高く、ほぼ独学で関係事業所で実務を身につけ、請われて指導員となる。その後、独立を果たし、所内の若手を訓練校に派遣、指導に情熱を注ぎ、100名を超える建築土木系の訓練生を送り出した。



川口 勲さん
昭和17年11月17日
(62才)
電気

昭和33年、電気技術の修得を目指し業界に入り、以来46年間電気工事業一筋に勤め上げ、電工、電工長、現場代理人として部下の育成、技術の向上のため努力され独立後、川口電気商会の社長として現在に至る。また、電気工事業協同組合紋別支部の組合員として、支部の運営を積極的に行っている。